

プレスリリース【2022年11月1日】

「ALTに塩原の名所を紹介しよう」GCD in Shiobara!

11月4日（金）に塩原小中学校で※グローバル コミュニケーション デイ（GCD）が行われます。今回は後期課程（7～9年生）が対象ですが、9年生の授業（14：05～15：55）では、市内に勤務するALT4名を塩原の名所に案内し、その場所について英語で紹介します。

※GCDは年間を通して、市内全校で行われている行事です。4～10名のALTが学校を訪問し、授業等に関わります。各学校に訪問するALTの数は4～10名であり、実施回数は学校規模に応じて年1～3回です。平成26年度よりALTが全校に常駐配置となり、ALTがたくさんいる利点を生かし始めました。他国出身のALTと日常生活を共に過ごすことで、異文化理解を深め、児童生徒のコミュニケーション力を向上させる目的があります。

○見どころ

- ・生徒たちは、自ら紹介したい場所を決め、どのようにその場所の魅力を伝えれば良いか考えました。
- ・実際に現地に行き、そこで紹介します。

○授業について

- ・9年生の“Shiobara City Tour”は5・6校時（14：15～15：55）に行います。
- ・紹介する名所は①木の葉化石園②源三窟③ものがたり館④湯っ歩の里です。
- ・各名所での紹介時間は約15分間です。
- ・説明等が終わり次第、次の場所へ生徒とALTが移動します。
- ・雨天時の場合は、教室で写真等を活用し名所を紹介します。

○その他

- ・1校時（8：40～9：25）には7年生が学校内で“School Tour”を、3・4校時（10：30～12：10）には8年生が教室で“Jeopardy Quiz・Tochigi Tour”を行います。

■本件に関するお問い合わせ先

団体名(所属)：那須塩原市教育委員会学校教育課学校みらい係

TEL：0287（46）5256